

ほっとハート

第109号

2025.1月
発行



新年のご挨拶

新年、あけましておめでとうございます。

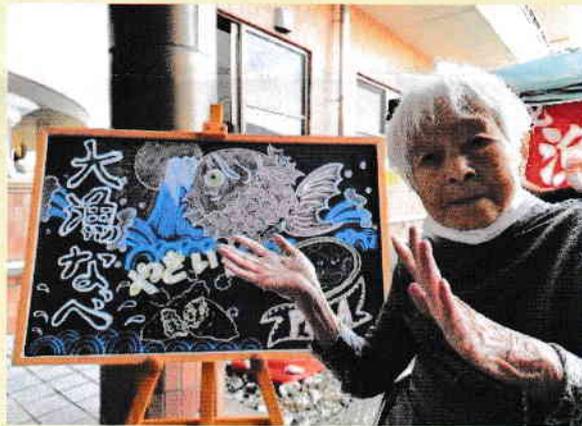
令和6年10月15日より、ほのぼの苑の施設長に就任いたしました島田でございます。日ごろから、ほのぼの苑をご利用の皆様方をはじめご家族・地域の皆様方には、温かいご支援とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

昨年は、元日から能登半島地震に見舞われ、断水や敷地の液状化によるアスファルトの損壊等、施設も大きな被害がありましたが、木原前施設長の下、職員が一丸となり施設開設以来最大と言ってもよい危機を乗り越えることができました。

介護福祉を取り巻く状況は物価の高騰、将来的に増加する要介護者と生産年齢人口の減少による介護職員不足等大変厳しい環境ではありますが、国のほうでも業務のICT（情報通信技術）化、介護ロボットの導入、外国人人材の登用を推し進めこの難局を乗り切ろうとしています。ほのぼの苑では、昨年よりミャンマーから特定技能外国人が入職し活躍してくれています。タブレット端末での記録やインカム、見守りセンサーも導入し介護現場の質の向上を図っております。介護保険制度が始まって以来の大きな変革期であるといえます。今こそほのぼの苑の理念である地域福祉の拠点施設としての役割と機能を再認識し、地域福祉の増進に貢献していく所存であります。本年も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

施設長 島田 昌明

大漁鍋 & 焼き芋



11月中頃、ほのぼの苑ではお昼に大漁鍋、おやつに焼き芋、ピザを楽しんでいただきました。当施設では今年畑を近隣の方からお借りし、野菜作りを行っています。今年はさつま芋を中心に植えてみました。畑の苗植えや草むしり、芋ほりを利用者さんと一緒に行えました。

沢山のさつま芋が収穫できたので、さつま芋を使って収穫祭をしようと企画しました。

鍋に入れる野菜は特養利用者さんと一緒に切ってもらい、炊き出し鍋で煮込みました。皆さん大きなお鍋に興味深々で、沢山のの方が見学に来られ、鍋の中をのぞいておられました。

焼き芋は、デイ利用者さんに洗ってアルミでくるんでもらいます。炭火で焼いて熱々のうちに食べていただき「おいしい」と大好評でした。

また、今回初めてレンガを組んで作った窯で焼いたチーズたっぷりのピザもいただきました。

当日は気温も比較的暖かく、開放的な外でのお食事に利用者の皆さんも楽しんでいただけました。温かいお鍋や、ホクホクの焼き芋を戸外で食べ、体もよく温まり、皆さんのニコニコ笑顔があふれる一日となりました。

新年の会

各階で新年の会を開催しました。神主さんに扮した職員がお祓いを行い、利用者の皆さんにはおみくじを引いていただきました。おみくじは職員が色々な内容を書いたオリジナルで、皆さん楽しそうに読まれていました。



餅つき大会

年も明け、落ち着いた頃に餅つき大会を行いました。

お餅は利用者さんにもついていただき、「よいしょ～」と元気な声が施設に響きました。ついたお餅は、利用者さんと一緒に丸めてあんこ等をつけてもらい、美味しくいただきました。



デイサービス

クリスマスに焼き立てホットケーキに飾り付けを行いました。それぞれ生クリームにバナナやみかんをトッピングし、最後の仕上げにカラースプレーを振りかけて完成です！出来上がったホットケーキは皆でおいしくいただきました。

デイサービスでは季節に応じて手作りの壁絵を飾っています。

新年の最初はペットボトルのキャップを利用した見事な富士山が飾られています。利用者さん、壁画の前で足を止め、「素敵や」と眺められたり、壁画と写真を撮ったりしています。



氷見高校出前講座・インターンシップ

11月19日（火）氷見高校生活福祉科にて出前講座を行いました。当施設の介護アドバイザーであるRX組青山幸広氏が講師となり、当施設職員がサポートして行いました。出前講座は3回目となります。

講義内容は、青山先生の講義から始まり介護技術「楽わざ」の実践、ほのぼの苑での日常生活の活動紹介です。生徒さんには、楽わざに興味を持ってもらうこと・介護施設の日常生活を知ってもらう事を目的に講義を行いました。利用者さんのできることを尊重し、私たち介護士がサポートして実践することの意義が生徒さんに伝わり、「お互いの身体に負担をかけずに介助できることがわかった」「お年寄りが楽しそう」との声が聴かれていました。

インターンシップでは、施設の日常生活の様子の見学、福祉用具の説明を行いました。中でも、ほのぼの苑の畑で作った野菜の収穫を利用者さんと一緒に体験できたことが一番喜ばれていました。

ほのぼの苑の日常生活の様子を生徒さんに伝えることができ、職員も嬉しく思います。今後も定期的に出前講座を開催して、氷見高校はじめ学生の皆さんとのつながりを大切にしていきたいと思っております。



干柿作り体験

今年も地域の方にご協力いただき、干し柿作り体験を行いました。

柿の皮をむき、ビニール紐を柿の枝に結び付け、屋台につるしていきます。

デイ、特養利用者さんにお手伝いいただきました。皆さんとても手際よく、作業はとてもスムーズ！

消毒して外に出した状態で二週間程待つと、美味しく熟した干し柿が出来上がり、施設全体の利用者皆さんに食べていただきました。



行事予定

- 1月3日（金） 新年の会
- 1月7日（火） 理髪 3階
- 1月8日（水） 餅つき 2階/デイ
生花
- 1月9日（木） 理髪 2階
- 1月10日（金） 餅つき 3階
- 1月21日（火） 理髪 3階
- 1月28日（火） 理髪 2階

Instagram始めています

Instagram



HONOBONOYUAN



特別養護老人ホーム

〒935-0063氷見市加納495番地1

ほのぼの苑

TEL0766-74-7500 FAX0766-74-7511

<http://www.hakuju-kai.jp>